Imagica Robot Holdings Inc.

NEWS RELEASE

各　位

平成 27 年 1 月 19 日

会　　社　　名　株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者の役職氏名　代 表 取 締 役 社 長　塚　田　眞　人
（コード番号：６８７９　東証第一部）
問 合 わ せ 先　取締役常務執行役員 経営管理本部担当　安　藤　　潤
Ｔ　Ｅ　Ｌ　０３－６７４１－５７５０

株式会社ロボット制作映画 第 38 回日本アカデミー賞、15 部門で 23 冠を獲得

「永遠の 0」、「紙の月」、「STAND BY ME ドラえもん」

～外国映画賞・特別賞を除く15部門全ての部門で受賞～

当社の連結子会社である株式会社ロボットが制作する映画作品が、第38回日本アカデミー賞で外国作品賞・特別賞を除く15部門、全ての部門で22の優秀賞と新人俳優賞を獲得しましたので、お知らせいたします。

2月27日に都内で開催される日本アカデミー賞授賞式にて、各部門の「優秀賞」の中から、それぞれ「最優秀賞」が1つ選出されます。

（添付資料　全1枚）

株式会社ロボット　ニュースリリース

『第 38 回日本アカデミー賞、15 部門で 23 冠を獲得！

～外国映画賞・特別賞を除く 15 部門全ての部門で受賞～』

以上



ROBOT

ニュースリリース　　2015 年 1 月 16 日

第３８回日本アカデミー賞、１５部門で２３冠を獲得！

~外国映画賞・特別賞を除く１５部門全ての部門で受賞~

株式会社ロボット（本社：東京都渋谷区 社長：加太孝明、以下「当社」）は、第38回日本アカデミー賞で外国作品賞・特別賞を除いた１５部門、全ての部門で２２の優秀賞と新人俳優賞を獲得するという快挙を成し遂げました。

日本アカデミー賞は、各部門にて５～６作品の「優秀賞」が発表されたのちに、２月２７日に都内で開催される授賞式にて「最優秀賞」が各部門より１つ選出されます。

第３８回日本アカデミー賞 優秀賞・新人俳優賞 当社受賞作品一覧 （※敬略称）

<優秀作品賞>
・『永遠の０』
・『紙の月』

<優秀監督賞>
・山崎貴『永遠の０』
・吉田大八『紙の月』

<優秀アニメーション賞>
・『STAND BY ME ドラえもん』

<優秀脚本賞>
・早船歌江子『紙の月』
・山崎貴/林民夫『永遠の０』

<優秀主演男優賞>
・岡田准一『永遠の０』

<優秀主演女優賞>
・宮沢りえ『紙の月』

<優秀助演男優賞>
・三浦春馬『永遠の０』

<優秀助演女優賞>
・大島優子『紙の月』
・小林聡美『紙の月』

<優秀音楽賞>
・佐藤直紀『永遠の０』

<優秀撮影賞>
・シグママコト『紙の月』
・柴崎幸三『永遠の０』

<優秀照明賞>
・西尾慶太『紙の月』
・上田なりゆき『永遠の０』

<優秀美術賞>
・上條安里『永遠の０』

<優秀録音賞>
・加来昭彦/矢野正人『紙の月』
・藤本賢一『永遠の０』

<優秀編集賞>
・佐藤 崇『紙の月』
・宮島竜治『永遠の０』

<新人俳優賞>
・池松壮亮『紙の月』

当社は、2006年（第29回）日本アカデミー賞にて、『ALWAYS三丁目の夕日』１作品で、外国作品賞・特別賞を除いた14部門全ての部門で13の優秀賞と新人俳優賞を獲得しております。（12部門で最優秀賞を獲得）

今回は３作品での受賞であること、また、日本アカデミー賞が2007年より「アニメーション部門」を追加し、15部門となってからの全部門受賞であることから、改めて当社が製作する映画作品のラインナップの幅広さと、クオリティの高さと示す結果となりました。今後とも当社の活躍にどうぞご注目下さい。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ロボット 管理本部 （広報担当） ： 中上川 康二 TEL：03-3760-1064 （press@robot.co.jp）